

犯罪心理を学ぶ女子大学生が京都府警察と協働で 痴漢・盗撮防止の動画・ポスターを制作しました！

京都光華女子大学（学長：高見 茂）は、健康科学部 心理学科「社会・犯罪心理コース」（指導教員：竹西 正典教授、谷本 拓郎講師）の学生と京都府警察との連携で痴漢・盗撮事犯の発生抑止を目的とした啓発ポスター、動画の制作を行い、1月16日（木）に京都駅「コトチカ広場」にて発表します。

■ 受験期における痴漢・盗撮被害が問題になっている

性犯罪被害の抑止は国家の重点課題の一つである中、「絶対に遅刻できない」との受験生の弱みにつけこんで、受験当日に試験会場に向かう受験生を狙った痴漢・盗撮被害が近年増加しています。大学入学共通テストをはじめとした受験期に向けて、京都府警察では駅施設や電車内での痴漢・盗撮事犯の撲滅を掲げ、受験生が安心して受験に臨めるよう、令和7年1月6日から同年3月31日までの間、京都府警察、鉄道事業者、本学などの産学官連携による痴漢・盗撮事犯の抑止対策を強化しています。

■ 本学の学生がモデルとなり痴漢防止啓発の動画を制作！ 学生がデザインしたポスターも制作！

本学 心理学科で犯罪心理学を専門的に学ぶ「犯罪心理ゼミ」の3・4年生15人が中心となり、京都府警察本部人身安全対策課と協働で、痴漢被害防止を目指した啓発動画およびポスターを制作しました。動画ではシナリオ・構成・キャスティングなどを行い、ポスターについては現場警察官の意見を踏まえてデザインし、作り上げました。

今回制作した啓発ポスターと動画は1月16日（木）に京都府警察、鉄道事業者の方々と共に京都駅「コトチカ広場」にて発表します。



動画撮影時の様子

■ 女子大では珍しい「社会・犯罪心理コース」を設置

本学心理学科では、女子大では珍しく社会心理学や犯罪心理学を専門的に学ぶ「社会・犯罪心理コース」を設置しています。元法務省職員（法務技官）の教員による実践的学びや「犯罪者プロファイリング」等の犯罪社会学的アプローチの授業を中心に、基本的知識と必要な心理的支援について学び、対人援助の専門家として社会貢献する能力を身につけます。本コースでは、**少年院見学ツアーや犯罪捜査（鑑識）体験**など、実践的な学びに重点を置いており、毎年、警察官や法務教官（法務省専門職員）といった犯罪臨床分野に就職する学生を輩出しております。

■ 「痴漢・盗撮対策スタート式」概要

日時：2025年1月16日（木） 11：00～12：40

場所：京都駅「コトチカ広場」（京都市下京区東塩小路町先）

参加機関・団体等：京都府警察、鉄道事業者（5社）、医療法人社団洛和会、京都光華女子大学

内容：(1) 挨拶（下京警察署長）

(2) 盗撮防止ミラー、啓発ポスター、ターゲット動画の披露

(3) 洛和会、京都光華女子大学に対する感謝状贈呈

(4) 挨拶（西日本旅客鉄道株式会社）

(5) 盗撮防止ミラー除幕式（JR京都駅6番ホーム上りエスカレーター）

(6) 鉄道事業者、大学、学生ボランティア等との協働による広報啓発活動

報道各社におかれましては、ぜひ、この活動について、ご取材いただきますようお願い申し上げます。

＜取材に関するお問い合わせ＞

京都光華女子大学/短期大学部 入学・広報センター 担当：川島

[TEL] 075-312-1899 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp [URL] https://www.koka.ac.jp



健やかな明日が華ひらく

Well-Being を実現する健康・未来創造キャンパスへ

京都光華では、これまで80余年にわたって仏教精神に基づく女子教育に取り組んできました。

その根幹にあるのは校訓「真実心」。世界が目指す「持続可能な社会」に通じる重要な考え方です。

私たちは、この理念によって立ち、すべての人が健やかに暮らせる“Well-Being”な未来の実現を目指し、

学生一人ひとりに、そして地域に寄り添い、社会の要請に応じてまいります。